

ホテルはただ泊まる場所ではない。その土地のマーケット事情を知るための大重要な要素だ。「クラシックホテル」は不易流行の精神が光り、地域のライフスタイルが映し出される「ローカルホテル」は、その土地ならではの風習、風情といった古い建物をコンバージョンした空間での体験を売るなどの新進気鋭の「アティックホテル」は、単なる宿泊だけでない居心地の良い価値創造を生み出す。立地やステータス、ライフスタイルによって多種多様なホテル業

態が作り出される。そんな中、「ギャザリングホテル」と勝手に名づけた業態だが、新たなビジネスチャンスのきっかけになると感じている。ギャザリングとは気の置けない仲間と集まり、食事や会話を楽しむといった集まりのことだ。時間が過ぎてす場ど

## 探訪 新 ライフスタイル

1階が立ち飲み、2～3階がホテルのギャザリングホテル「スタンダードバイミー」



# 地域と人、つなげて元気に

て対局にあるのが、会社飲みをコンセプトにし、1階がホステルと家以外の場所で一人にた1階が立ち飲みの居酒屋という業態だ。ベッド数0円強の割安なドミトリ

飲むことを売ることではない。ギャザリングという

心地よい空気感があふれるのが特徴だ。

宿泊すること、お酒を

宿泊客が交わる場所が生まれよう。

うに地域食材や地域料理

提供すれば、地域経済

活性化もつながる。宿

泊客もともと地域に根差

したもの。統一されたチ

ームが、人や地域を

エーンホテルだけでな

く、地域に向いたホテル

ができることで、地方の

街なかに人の流れを取り戻すこともある。

ネットに慣れ親しんで

いる若い世代モリアルな

出会いを欲している。ギ

ヤザリングホテルが地域

で働いている人や住人

(商い創造研究所代表 松本大地)

交流ウリ「ギャザリングホテル」